

## 研修医・指導医リレーエッセー<sup>②9</sup>



### 岡山での日々、はじまる

岡山大学病院 初期研修医 金城 由歩



初めまして。岡山大学病院初期研修医1年目の金城由歩（かねしろ・ゆう）と申します。京都府宇治市で生まれ育ち、この春、宮崎大学を卒業いたしました。実家が兵庫県佐用町に移ったことをきっかけに岡山県での研修を考え始め、この度ご縁をいただきました。これまで生活していた土地を離れ、初めて暮らす岡山での生活は、期待と不安が入り混じる中でのスタートとなりました。まず一番に困ったのは車の運転です。これまで広い田舎道を走ることが多かったこともあり、岡山の水路の多さ、それに伴う道幅の狭さ、そして何と言っても電気軌道という路面電車までであるという複雑さ。これらに圧倒されてしまいました。つい最近まで近くのコンビニへ行くにも車を使っていましたが、

これからはなるべく徒歩で出掛けようと心に決めています。結果的に環境と健康を意識する良い機会になったかもしれません。

次に頭を悩ませたのは当院の規模の大きさです。病床数もさることながら、教育機関でもあるため敷地面積も広く、よく迷子になってしまいます。地図アプリで各所にピンを立てているのはきっと私だけではないはず…。その一方で、院内にはパン屋さんやカフェ、うどん屋さんなど飲食店が充実しており、患者さんにとっても職員にとっても日々の楽しみが多い環境だと感じています。

岡山に来てからまだ3週間ではありますが、早速いくつか観光にも出掛けることができました。同期との初めてのお出掛けは、後樂園近くで開催されていた「2026岡山さくらカーニバル」でした。屋台が立ち並ぶ中で目に留まったのは牡蠣焼きそばでした。屋台価格のはずですが、800円でこんなにも牡蠣がのっているとは驚きでした。そもそも京都のお祭りでも宮崎のお祭りでも牡蠣が振る舞われることがなかったため、“岡山に来たのだな”と実感するひとときでした。旬が来ましたら、今度は日生まで足を延ばし、カキオコ（牡蠣お好み焼き）を味わってみたいと思っています。



「2026岡山さくらカーニバル」の様子

その翌週には吉備津神社を訪れました。あいにくの雨でしたが、しとしとと降る雨音がかえって風情を感じさせ、印象深い時間となりました。種々のお花に囲まれた回廊を歩きながら折々に表情を変える景色を楽しむことができ、また訪れたい場所の一つとなりました。



吉備津神社の回廊

他にも訪れたい場所がまだまだあります。祖父母の金婚式で訪れた湯郷温泉には、改めて家族とともに足を運びたいですし、ジェットコースターが大好きなので鷺羽山ハイランドの立ち乗りコースターにも挑戦してみたいと考えています。自然に触れたい時には蒜山高原やドイツの森へ出掛けてみようかと思っています。もちろん初期研修において学ぶことが最優先ではありますが、その中で岡山ならではの魅力に触れられることも大きな楽しみの一つです。もしおすすめの場所がありましたら、ぜひ教えていただきたいです。

初期研修は2年間と限られた時間ではありますが、この岡山の地での経験を糧に、医師としても1人の人間としても成長できるよう、日々を大切に過ごしてまいります。拙い文章ではございますが、最後までお読みいただきありがとうございました。今後ともご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。